

アイ・アイネット川柳投句しよう

平成二十八年 年間賞 作品



年間賞
追伸で
やさしく母の
鈴が鳴る
福島敏朗

年間準賞
マーチから
フルツに変わる
定年後
田崎信



選者:石田一郎 司会:真紀

優良句賞

年金の枠で暮しの絵を探す
信じ切る父の背中が あたたかい
高橋きみ
小野しま

予モア賞

年金日 朝から孫が 浮かれてる
鈴木則子

アイネット特別賞

里帰り 母の笑顔が 門で待ち
晩酌も 勤め帰りの 父を待つ
風鈴の 音色が語る 風さやか
森澤しもこ
足立とみの
小林 靖

昨年は2261作品の応募をいただきました。
選考員の先生4名により年間賞が選ばれました。ご入選おめでとうございます。